

← NOW HIGASHIURA

最近、町ではこんなことがありました

広報紙に掲載された写真を差し上げています。本人が写っている場合に限ります。



町HPでは
最新トピックス
を公開中！

TOWN TOPICS

まちの話題トピックス



2月28日(火) 現役の新聞記者さんから学びました

石浜西小学校で中日新聞大府通信局の栗山真寛さんを講師に迎えた授業が行われました。テーマは「情報社会に生きるわたしたち」。5年生の新聞について学ぶ児童が新聞記事の仕組みなどを学びました。授業の中では、児童が記者会見を想定した取材に挑戦！先生に「幼い頃の将来の夢は？」など、インタビューを行いました。栗山さんは「新聞がどのようにできているかを伝えることはもちろん、情報は便利な反面、怖い部分もあるということを知ってほしい」と話しました。

2月26日(日) たこ 凧あげ大会

森岡地区凧あげ大会が開催されました。大会一番の盛り上がりを見せたのは大凧の部。大凧の部には、地元自治会をはじめ全9チームが参加しました。なかでも、北部中学校の生徒で構成するA・Bチームには大きな声援が送られました。両チームの大凧は、同中学校の美術部に所属する生徒が作製したもので、大会に参加したのは1、2年生の有志。生徒らは「頑張ろう！もっと早く走ろう！」などと声を掛け合いながら、グラウンドを力強く走り回りました。



3月4日(土) 植樹—震災の被害を次世代に伝える—

於大のみちの門前広場で八重桜「はるか」の植樹が行われました。八重桜「はるか」は福島県で新たに開発された新種の桜。東日本大震災の甚大な被害を風化させず次世代に伝えていくために行われました。参加した小学5・6年生の児童11名とその保護者は、福島県南相馬市で東日本大震災の被災者として語り部活動を行っている安部あきこさん^{あんべ}から、震災での経験を聞いたのち、スコップを手に被災地にゆかりのある八重桜に積極的に土をかけていました。





2月19日㊥ 景観コンテスト表彰式

東浦町景観コンテストの表彰式が行われました。令和4年度は「わたしの秘密の場所 ひがしうら」をテーマに、絵画および写真の募集が行われ、合計90点の応募がありました。当日は、景観コンテストの受賞作品18点と番外編(取り組み)の受賞作品3点を受賞した皆さんに表彰状が手渡されました。受賞者インタビューでは、最優秀賞の受賞者らが、作品に込めた思いを伝えていました。



2月17日金 ~19日㊥ 春の知らせ 盆梅展

町文化協会が主催する東浦盆梅展が開催されました。展示された盆梅は、町文化協会に所属する相生梢風会の会員など15名の作品。会場内にある盆栽を眺めているとふわっと梅の良い香りが漂い、白やピンクの花を咲かせた会員力作の盆梅が会場を訪れた人を楽しませていました。



スーパーキッズ

2次元コード
から簡単応募!

町ホームページ
「広報ひがしうらスー
パーキッズ募集」から
応募できます。



かみや ゆうと 神谷 優斗くん (1歳)

ブランコが大好きな優斗 (^ ^)
これからも元気にたくさん公園
で遊ぼうね☆

あんどう りお 安藤 里桜ちゃん (0歳)

毎日元気いっぱい、段々できる
ことも増えてきたね。これからの
成長がとても楽しみだよ。春から
は保育園! たくさん友達作ろうね。



編集 後記

新年度がスタート! 写真撮影をすることが多い季節ですね。写真に写る自分を見て「笑顔を意識したのに、真顔で写っている…」という経験はありませんか? 最近取材であることに気が付きました。それは「写真の際の表情は、意外と笑いすぎ位がちょうどいい」ということ。もっと表情豊かに写真に写りたい皆さん! 写真の際は試しに「ちょっと笑いすぎ?」を心がけてみてください♪ (H)